



Hugh BAYLEY (United Kingdom)

ヒュー・ベイリー (英)

Former President of the NATO PA

前 NATO PA 会長

ヒュー・ベイリー卿は、1992年、ヨークの労働党議員として選出され、1992年から1997年の間、英国下院健康特別委員会の委員となった。1997年5月、当時保健相であったフランク・ドブソン議員の議会秘書官に就任した。彼は1999年1月から2001年6月の間、社会保障相を務めた。

2001年7月、ベイリー卿は、国際開発特別委員会委員に任命され、また、続く2005年から2010年の選挙後にも再任命された。公共予算委員会、下院の全委員会の議長経験者委員会のメンバーであり、英国下院の第二議場における議論に参加している。

2005年10月から2008年10月までの間、「民主主義のためのウエストミンスター財団」の会長を務めた。ベイリー卿は、アフリカ全党議員グループの創設者で会長でもある。彼は、以前 OSCE 議員会議のイギリス代表委員であり、連邦議会イギリス支部の会長であり、世界銀行の議会ネットワークの会長でもあった。

彼は、NATO PA に1997年に初参加し、一般報告者、後に経済安全保障委員会議長、NATO PA 副会長等の要職を含むいくつかの要職を歴任し、2012年11月から2014年11月年までの間、NATO PA の会長を務めた。

彼は議員に選出される前、フルタイムの労働組合の勤務者として、看護師や健康関係の労働者の給料や雇用条件について交渉にあたった(1975年 - 82年)。また、テレビのプロデューサーや国際放送信託の責任者として勤務し(1982年 - 86年)、ヨーク大学で経済と社会政策の講師・研究員も務めた(1986年 - 92年)。彼はカムデンのロンドン自治区の評議員を務め(1980年 - 86年)、ヨーク健康機関の理事でもあった(1987年 - 90年)。